



～新旭電子工業グループのSDG s 推進事例～

派遣社員・準社員の社員化の推進で熟練度向上 海外の優秀な人材確保推進で技術力向上 女性のリーダー育成で管理力向上

滋賀の工場では、製造工程の人員補強のため、現在、ベトナムの派遣社員として、男性44名雇用しています。順次、社員化に取り組んでいき2019年から正社員登用にて計14名、ベトナムの大学から新入社員にて4名直接雇用しています。

製造工程のスキルUP, 熟練度向上、社員の雇用の安定を目指して取り組み、派遣会社に対して社員化の負担金は、社員化による補助金制度を利用しています。

ベトナムから配偶者の方や、子どもも来られて一緒に日本で暮らしている方もいます。

今後も、会社に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させるべく、社員化に取り組んでいきます。

製造工程習熟後、生産技術や設計、技術等の部署に配属できるように指導しています。

女性社員の管理者は、課長職 1名、係長職 1名、リーダー職 5名と割合的には非常に少ないですが、今後、女性社員のリーダー育成に努め、活発な活躍に期待します。



派遣社員・準社員の社員化

年	派遣から	準社員から
～2019	1	3
2020	4	0
2021	5	0
2022	6	0

海外から人材確保

年	男性	女性
～2019	58	6
2020	4	0
2021	0	3
2022	28	3

(内、31名離職・帰国、18名：直接雇用)

管理職の割合

年	男性	女性
～2019	79	3
2020	82	4
2021	86	7
2022	83	7
割合	34.40%	21.90%